

# 組合 NEWS

Faculty and Staff Union of Kanazawa University  
金沢大学教職員組合執行委員会  
金沢市角間町  
Tel.076-262-6009(FAX同じ) / 角間内線2105  
E-mail kanazawa@ku-union.org  
ホームページ http://www.ku-union.org/

2024年11月5日

通巻1314号

この号の内容

- 2024年度 役員紹介
- 所信表明
- 全大教新聞 転載

## 2024年度 執行委員を紹介します

執行委員長	早津 裕貴	角間北支部（法学系）	教員
副執行委員長	岩崎 宏	理工学系支部（数物科学系）	教員
書記長	佐藤 正英	理工学系支部（学術メディア創成センター）	教員
会計委員	岡本 博之	医学系四分会（保健学系）	教員
執行委員	大貝 葵	角間北支部（法学系）	教員
執行委員	立野 大地	理工学系支部（設計製造技術研究所）	教員
執行委員	寺口 真弓	附属学校園支部（特別支援学校）	教員
執行委員	丸本 由美子	角間北支部（法学系）	教員
執行委員	吉永 匡史	角間北支部（国際学系）	教員
執行委員	綿引 伴子	角間北支部（学校教育系）	教員

よろしくお願ひします！

所信  
表明

執行委員長  
早津 裕貴（法学系）



たくさんの「声」から運動をつくる

昨年に続き、執行委員長に選出いただきました法学系教員の早津と申します。執行委員会の所属も4期連続となりましたが、私自身の専門分野（労働法）を少しでも皆さまの労働環境改善に活かすことができるよう、引き続き努めてまいります。

本組合の構成員は、教員が多くを占めている現状にありますが、本組合は「教

職員」組合であり、活動においては「職員」の皆さまの労働環境改善にも力点を置いてまいりました。ひとえに、大学運営は教員と職員の両輪で進めていくものであり、日々生起するさまざまな課題も、双方の置かれた諸状況が密接に絡み合っ

て生じているためです。こういった基本認識の下、可能な限り皆さんの「声」に耳を傾け、各現場の課

題の理解に努めながら、当局との交渉・協議を進めてまいりました。もっとも、現状、組合員数は低調に推移しており、いくら筋の通っている内容でも「所詮、ごく一部の人間が言っているに過ぎない」と一蹴されてしまうことへの懸念は常に払拭できません。組合の原動力は何よりも「数」であり、より多くの事務・技術系スタッフ、医療・看護系スタッフ、そして教員らが一体となって問題意識を共有し、当事者としての「声」を上げていくことが今後より一層重要となります。

本組合では、組合員の皆さまはもちろんこと、まだ組合に加入されていない方々にも、「組合は教職員全体のために頑張ってくれている」、そう言っていただけるような活動を展開し、さらなる仲間の輪の拡大につなげていくことを目指してまいります。

私自身、若輩であり、様々に思い悩むこともございますが、引き続き多くの「声」をお寄せいただきますとともに、組合活動への一層のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

所信  
表明

書記長  
佐藤 正英 (学術メディア創成センター)



## 知ることから始めます

学術メディア創成センターの佐藤と申します。恥ずかしいことですが組合の活動についてはあまり知りません。そんな私が今回お引き受けした理由は2つあります。

1つ目は組合員なのだから、たまに仕事がまわったときぐらい引き受けるのは仕方ないと考えたからです。皆さん忙しいと思いますが、誰でもそう思いますよね？もう1つの理由は、大学で働く者として、大学で何が問題となっているかを知っておきたいと思ったからです。大学にはいろんな立場で働いている人がいると思います。それぞれの人がどんな悩み

を持っているのか、どんな点で困っているのかを知るいい機会だと思いました。それらを知ることは、今後大学で働く上でもきっと役に立つだろうと思ったからです。

組合員の皆さんの中には、きっと私のように組合活動に対して意識が低い方もそれなりにいるのじゃないかなと思っています（いないのかもしれませんが。）。そんな方にも、「あんなのも頑張ったのだから自分もやってみようかな」としてもらえるように、皆さんに教えてもらいながら、できることから頑張っていきたいと思っています。



声

意見・要望を  
お寄せください

- 職場での困りごとや疑問、
- 働きやすい職場づくりのための要望、
- 組合への意見や要望等、  
自由に書いてください。



↑ここから